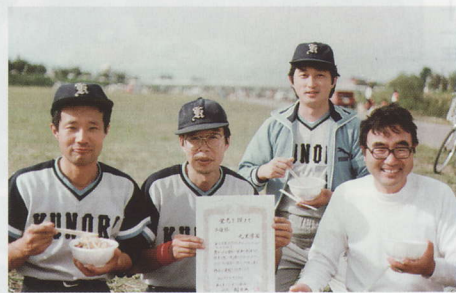


お久しぶりです 皆様

花の百名山を歩いています

酒井 脩一 先生



同窓生の皆さん、お元気ですか。私は二年前に古稀を迎えました。

九里での在職中は、大変お世話になりました。私の卒業した高校、大学では英語の読み方を重視しない学校でした。それに言語能力の低さから訛った発音。不似合いにも教壇に立ち、皆さんのリーディングを聞き驚きました。又、授業への真摯な姿勢や他人に対する心優しさにも、胸打たれたのを覚えています。

HR経営でも、皆さんの方が担任より大人で、常に支えて貰っていました。

生徒会行事で、夏は念珠関での「海の家」、冬は天元台や栗子でのスキー教室等、お粗末な教師でしたが皆さんのお陰で、楽しい思い出を一杯頂き、充実した教員生活を送る事が出来ました。白衣を着ての焼却炉当番

も懐かしい思い出です。皆さんと共に学び合えた喜びを、噛みしめております。

近年、足腰が弱くなり高い山には登れなくなりました。でも山の空気が吸いたく、軽いサブザックを背負い、リフトが運んでくれる「花の百名山」を歩いています。

今年森吉山、日光戦場ヶ原湿原の風に吹かれて来ました。

庭で雪囲いをしていると、クオオの声。見上げると白鳥が綺麗なV字型を成して、寒空を渡っています。仲間を鳴き声で励まし合いながら、懸命な飛行。「頑張れ！」と、声を掛けたくくなります。

季節は晩秋。冬が直ぐ隣まで来てしまいました。同窓生皆様のお幸せを祈念しつつ。

私の高校時代

憧れの保育士に向けての3年間

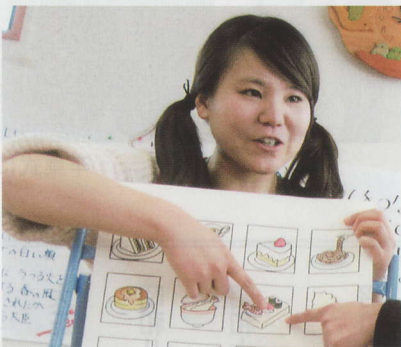
寺嶋 佳代さん (旧姓 鈴木 H11年卒)

高校時代の三年間は、私にとって目標に向かい歩むことができたかけがえのない貴重な時間でした。幼い頃から憧れていた保育士は、高校時代その気持が強くなり、勉強に部活になりたい自分を思い描き、日々過ごしていたことを思い出します。

木造校舎の木の匂い、ピカピカ光る廊下。ある時は、合唱コンクールに向けて休み時間に教室で心一つに練習したことや、放課後は吹奏楽部に所属して友だちと音を奏でたことなど、一つひとつのことが心の中に残っています。

現在、保育士として働いているのも、心身ともにご指導してくださった先生方や、いつも笑い合っただけで過ごした仲間との出会いがあったからです。様々な経験を通して自分を高めることができました。何事にも真摯に向き合い、失敗を恐れず取り組むことは、将来の夢に向かって大事なことです。そのことを教えてくださった九里学園に感謝しています。

未来へと繋がった三年間は、私の大切な宝物の日々です。



米沢仏教興道会フチハウスにて



高校三年の頃